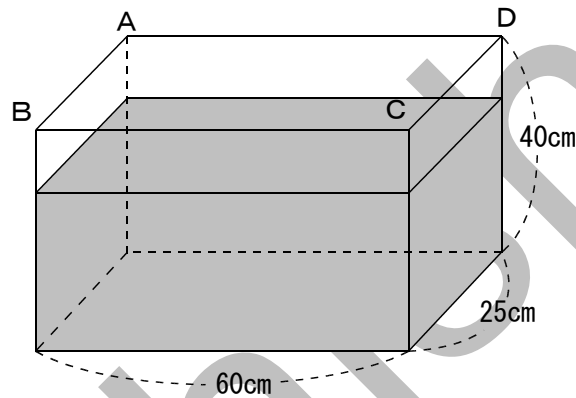


## 2020年度東京家政大学附属女子中学校(問題)

4

- ④ 下の図のような直方体の水そうに、高さ 36cm のところまで水が入っています。今、体積が  $13500\text{cm}^3$  の石を面 A B C D から水そうの中に沈め、水がこぼれ終わるのを確認してから、再び石を取り出しました。このとき、水そうの中の水の高さは何 cm になりますか。  
(ただし、容器の厚さは考えず、石を取り出すに余分な水はこぼれないものとします。)



## 2020年度 東京家政大学附属女子中学校(解説)

4

- ④ 水がこぼれた後、水そうの中に残った水は  
 $60 \times 25 \times 40 - 13500 = 60000 - 13500 = 46500\text{cm}^3$ 。  
水そうの底面積は  $60 \times 25 = 1500\text{cm}^2$  なので、  
石を取り出した後の水そうの水の高さは  
 $46500 \div 1500 = \underline{31\text{cm}}$  になります。